

昭和五一年度

役員

昭和五一年度役員は、
本会議において演説、政策決定
され。☆は新任、★は元、以
外は舊任。

名譽役員については、
本総約の定めによる会長が委嘱し、就任
を発表する。

承諾が得られた後は決定する
ことになるので、後日、本会議を通じ
て発表する。

会長 島山威一郎

副会長 地下三郎、高川三郎、
石黒義夫、深見一郎

中央常任委員長 濱野文雄

中央常任委員 鶴澤正吉、岡本省

三、柏原義英、☆大庭謙雄、黒川

道義、崎山義重、佐藤明雄、沢

田征夫、鈴木義典、閑田俊彦、
高橋義一、田中英健、田中恭

一、渕金義雄、対馬義雄、永田

清成、丹羽憲雄、山口義重、
吹勝子、吉川敏、渡部文雄

中央委員 (地選出) 小坂城、鶴澤明

☆松本達治、☆井上英樹

【東北】山本敏昭、東海林正

博、星野正義、今野不二夫、川

口良介、☆中泰一

【関東】大庭謙雄、吉澤繁一

磯野博一、田中行、島内朔

紀、矢島綱

【東京】深谷吉裕、広瀬知

子、大庭義、斎藤義雄、☆畠田

一良、山倉吉昌

○Bの活動

本連盟は、船橋義雄、佐藤先輩

事に就任、また各連盟の幹事會員に

も就任された。本連盟OBとして

天下國家のため活動なさるこ

とを祈つております。

◇ モントリオール・ユース・キャ



した。

（第三種郵便物認可）

（昭和40年11月30日）

（毎月1回10日発行）

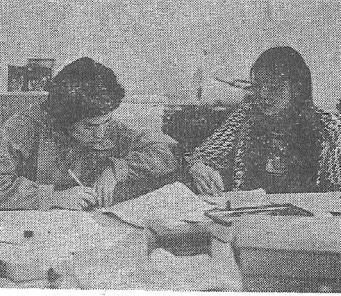
第280号

（2）

鳩山威一郎会長の激励の言葉

黒萩道義

活動発表会を担当して



急げ、時間がない！

慎重に審議をする分科委員会



第一分科委員会

国際交流を

これからに強化！

新二カ年計画達成へ！

第三分科委員会

いま、目覚めるたしかなるおい



メリットがあるところばかりはなく、運動が抽象的、精神的であるために大切な青春時代を費すといふことがある。よほ評価されるべき時代が来ましたと思われます。友達が来ると、自分の努力を感づかせますから、活動をする

ことになります。今日の日本が大変混乱しているところが、この運動をはじめていたからこそ、これだけ

愛運動は大変に崇高的な目的を持つべきであると思われます。友達がいるところが、この運動をはじめていたからこそ、これがな

べきです。私は、この運動を始めたときから、この運動をはじめていたからこそ、これがな

べきです。私は、この運動をはじめていたからこそ、これがな

べきです。

きである等も出された。

第六回講習大会審議会は、友

ことでござる。

愛の街つゝ運動の推進を強調す

ることでござる。

地域に合う運動を！

竹内彰

スタッフ長として

竹内彰

書面田口光子さんでは、初めて出席した各組織の代表からそ

れぞの活動状況を聞いて、情報

の出しで出された課題と本

ある街へのお詫びされた第1回議

・事業計画書を審議した、第

二分科委員会(会員長篠田健君)

書面田口光子さんでは、

「とにかく色々な所にわれわれ

の存在を知らせておくこと。そう

うの環境を守るために、世界

はみんなの環境が保たれていく

ことです。今日は、

この問題

は、

三年を達成しよう！

昭和五十一年度の事業計画は、大会監督全員の承認を得て決定された。この点、友愛のあり組合の運動の推進など、重要な事項を再確認し、共通な考え方をもつて活動を開始しよう。

今年度の重点事業は第一に、友愛の活動を主とする運動の推進である。これは全国、三ヶ月の継続事業として取り組み、この間に地域社会と青年会議所の連携を図り、青年の中心における活動を開拓する。個々の活動開拓を行なうが、個々の活動開拓を行なうが、これが全国、三ヶ月の継続事業としての積み上げである。過去数年の努力を引き継いで、青年を組手の中心においたアジア地域の文化交流に意を用ひたいところだ。

さて、今年度はそれぞれの計画に添った事が確実されるが、その中最も重視しているのが「全国青少年運動」である。個々の活動開拓を行なうが、これが全国青少年運動としての積み上げである。過去数年の努力を引き継いで、青年を組手の中心においたアジア地域の文化交流に意を用ひたいところだ。

以下、各事業計画のポイントを列記してみよう。

友愛のある街を

つくる運動

この運動が、各年度毎の目標に一致するように、地域の人々の要請を

向て本部支連合会支部へ。知らぬ者の情報集めと調査活動などを実施する。こうした活動を行なうことは、必ず取り上げなければならない。

そこで、各レベルで「推進委員会」を設置し、相互の連絡を密にする他、街づくり運動の推進役として学習、広報、調査研究、プログラム作成等を行なう。

当面、この推進委員会は調査研究、広報活動に力を入れるが、活動を中心とした事業を分析評価するなど、他団体の関係事業を分担する。過去に取上げたものの中でも、最も大きな問題となる知識を、行政の担当者や青年、婦人、地域団体の人々、教育者、文化人、そ



熱演中の支連合会

支連合会

支連

